

2024 年度 第 1 回 政策提言委員会 議事録

2024 年 8 月 7 日 ZOOM

参加者 加藤木会長 番場副会長 林理事 片山理事 狩野事務局長

【意見交換会】

8/21（水）公明党 17：40～18：00

（令和 7 年度の群馬県事業等に関して各種団体から要望、意見などの交換会。例年よりも開催時期前倒し。）

【2024 年度 要望書案】

- （1）自立支援医療（精神通院医療）受給者証・精神障害者保健福祉手帳の交付の適正な事務処理について・Dx 化について
- （2）各種議会等傍聴人規則における差別の排除について
- （3）群馬県における生活保護の水際作戦の廃止・生活保護県指導監査の徹底について
- （4）専門職の群馬県行政における保健・福祉・教育領域への配置について
- （5）精神障害者の居住に関する障害者差別の廃止について
- （6）障害者雇用の事業所における合理的配慮の徹底について
- （7）障害者総合支援法上のグループホームの家賃補助について
- （8）株式会社が運営する障害者総合支援法上のグループホームの質の担保・職員の資質について
- （9）有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅等の質の担保・職員の資質について
- （10）生活保護の夏季加算について

⇒今年度は上記 10 項目を要望案とする。

【案以外で上がった内容】

- ・総合支援法の診療報酬の減額について
- ・65 歳になった精神障害者の介護保険の移行に関する地域格差
- ・相談支援専門員 資格研修の受講の機会の均等化と相談支援専門員の質の均一化
5 年間の間に継続の研修を受けることになっているが、介護や出産の関係で受講したいスタッフが受けられず、新たに一から研修を受けることになってしまったケースも。受講の機会の均等化

⇒今回は見送り。

○今後の流れについて

要望書 の流れ（予定）

8/18 までに要望書（案）を作成

8/19 確認、まとめ

8/20 理事会に共有、印刷作業

8/21 当日（出席は加藤木会長、林理事（調整））

- ・継続的に業務の課題等を政策提言ラインワーク内で情報共有化を図る